

# 平成29年度 浜松開誠館中学校グランドデザイン

## 校訓：誠心・敬愛

〔学園教育方針〕「未来を育む教育」  
徳育を土台にグローバル・知育（特にICT教育）・体育に取り組むことで、自らの未来を切り開く力を育み、地域社会や世界が求める社会人へと成長させる教育

〔学園教育宣言〕 体罰といじめの根絶・笑顔がはじける徳育の浜松開誠館

〔6年一貫 育成する生徒像〕  
未来戦略教育により、バランスの良い心身を備え、自己肯定的に夢・未来を探求し、困難な場面でも自ら打開する力を有する生徒

### 中学3年間の教育課題（目標具現化の柱）

#### 徳 育

- ・ 豊かな心の育成と人間形成
- ・ 粘り強さの育成
- ・ 帰属意識を伴う自己有用感と他者尊重精神を育成
- ・ 異年齢活動を通じた人間力の育成

#### グ ロー バ ル

- ・ 地域～日本～周辺地域というつながり意識の形成
- ・ 多様な中での協働性の養成
- ・ 多様な価値観による困難な場面を打開する力の育成

#### 知 育

- ・ 授業規律の徹底
- ・ 達成感の積み上げと基礎学力の定着
- ・ 知的好奇心を刺激し楽しさを感じさせる協働的・主体的な授業の実践
- ・ 自己の生き方の探求

#### 体 育

- ・ 部活動を通して健全な身体と自主自律の精神を育成
- ・ 基本的生活習慣の確立と品位ある態度の実践

### 平成29年度取り組み

重点指導：立ち止まり挨拶・態度教育を強化し、礼儀正しく品位ある所作を身につけさせる指導

①K-compass授業を通じた「前始末」的指導を行い、SHRでの語りかけや、面接週間や夢カルテの活用による生徒理解を通して人間形成を促します。

②行事ごとの振り返りを実施し、帰属意識を高めるとともに、成果を可視化します。

③行事や清掃などにおいてグループ活動や異年齢活動を積極的にを行います。

①ネイティブ教員との自然な関わりの中で、多様性への対応力を養います。

②海外研修や外部機関との連携によって海外交流を実施します。

③教科や徳育と連動して地域や日本を知る学年活動を実施します。

④グローバルコースを到達目標に沿って運営します。

①ICT機器を活用した教育に取り組み、知的好奇心と教育効果を高めます。

②基礎学力の定着や中高接続を前提にした学力担保に向け、系統的な指導や放課後指導、土曜講座を行います。

③運用力・表現力の向上を目指し、各教科において探究的な学習に取り組み、ASASAKUの実施、各種コンテストや作文への応募を行います。

①学習と、人間形成の場としての部活動との両立体制の構築をめざします。

②3つの徹底（あいさつ・時間・服装）とともに、体育活動を通して態度教育の強化を図ります。

③8時15分までの自主的な登校を促します。

### 自己肯定感の醸成

【教職員の連携・家庭や地域との連携】

きめ細かい生徒理解と家庭連携に取り組み、いじめに対するわずかな兆候も逃さずチームで対応

学校評価と保護者などの協力

公表・情報発信

保護者・生徒の期待と教育課題

- ・ 私立中学校への期待（費用対効果）
- ・ 学習面の面倒見の良さへの期待
- ・ 基礎学力の定着と学習習慣
- ・ 部活動を通じた人間成長
- ・ 学習と部活動のバランス
- ・ 粘り強さ（耐性）の育成
- ・ 自尊意識
- ・ 他者との協調
- ・ いじめのない学校